ひがしむらやま ボランティアネット 2月号

寒くても心はぽかぽかで

NO.384（通巻 No.446）　２０２４年２月１日

発行　東村山市社会福祉協議会　東村山ボランティアセンター

TEL 042-396-1533　FAX 042-393-0411　E-mail vc@hm-shakyo.or.jp　twitter　@welcomehmvc

今月のおもな内容

P1　ボランティア交流会
P2　ボランティア募集
P3　お知らせ
P4　【報告】ボランティアまつり

ボランティア交流会

日時　2月24日(土)13:30～16:00

場所　社会福祉協議会　地域福祉活動室

ボランティア交流会で、ボランティア同士、楽しいひとときを過ごしませんか。ボランティアをしている人ならどなたでも大歓迎です♪

ご参加、お待ちしています。

第1部　グループの発表　【出演】西宿人形芝居 、バイオリンの音を楽しむ会

西宿人形芝居より

「戎舞（えびすまい）」は元々、お正月に七福神の恵比寿さんに扮して祝福して歩いた門付け芸で、日本各地でそれぞれの土地にふさわしい語りで演じられています。

西宿人形芝居では東村山バージョンを考えました。みんなで東村山から世界中に平穏な日々が訪れるよう戎さんと一緒に福を呼び込みましょう！！

バイオリンの音を楽しむ会より

「ストラディバリウス」（1725 年製）のバイオリンで、音色を皆さんに楽しんでいただきます。

第2部　みんなで交流

ボランティアについて（近況など）語らいましょう♪

◇定員　　３０名（先着順）

◇参加費　無料

◇申込み　２月１日（木）９：００から、ボランティアセンターへご連絡ください。

【電話】042-396-1533　【メール】vc@hm-shakyo.or.jp

※メールには、氏名・住所・電話番号・あれば所属（団体名等）をお知らせください。

◇主催　ボランティアグループ懇談会／ボランティアセンター

★配慮が必要な方、手話通訳、要約筆記が必要な方は、２月９日（金）までにお知らせください。

【ボランティアグループ懇談会】

ボランティアグループ同士の交流や協力、情報交換をはじめ、広報活動、様々なテーマでの勉強会や公開講座、ボランティアまつりや交流会の開催をしています。また、災害時の支えあいのために、災害支援ネットワーク（VSN）を設置し、安否確認などの予行演習を行っています。ぜひご参加ください。

☞　毎月第４土曜日１０：００～　　※詳細は、ボランティアセンターへお問い合わせください。

ボランティア募集

やってみようかな？と思ったら、ボランティアセンターへ！内容のお問い合わせもお気軽にどうぞ♪☞連絡先はｐ１、４

【継続】利用者参加型リクリエーション

ふたばでは、利用者の方が楽しみにしているレクリエーション活動のお手伝いをお願いします。
技術、特技、資格などを活かして一緒に盛り上げてください。

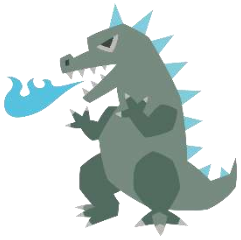
●日時　月１～２回程度　月～金の中で１日　14:20～14:50の 30 分間
　又は14:00～15:00の 60 分間
●場所　地域福祉作業所ふたば（野口町1－15－5　グランドハイツ野口１階）
●内容　ネイル・ハンドマッサージ、似顔絵、（その他フラワーアレンジメント、ギターなどの楽器演奏など）
●募集　1～数名（18 才以上）
●服装・持ち物　自由、上履き

【単発】プレイパーク（冒険遊び場）のお手伝い

まちの縁側ゆんたくでは、『プレイパーク』開催の際、お手伝いをしてくださる方を募集します。
子どもたちの自由な遊びに一緒に遊んだり楽しめる方、野外活動に興味のある方大歓迎です！

●日時　２月４日(日)　9:00～16:00（半日のみでも可）※雨天中止
●場所　青葉町２丁目第1仲良し広場(青葉小学校のとなり)
●内容　たき火・葉っぱのプール・ダンボール遊び・木工作・穴掘などのお手伝い
　（子どもたちの見守り）、準備、片付け
●募集　学生可(12 才以上)
●服装　汚れても良い服装で
●その他　木工作は技術・経験が必要
●応募締め切り　２月３日まで

【継続】 高齢男性のお話し相手



恩多町に住む 68 才の高齢男性です。左マヒがあり、部屋で過ごされることが多いため、
お話し相手をしていただける方を募集しています。

●日時　平日（金曜日と月・木曜日の午後以外）で 30 分～1 時間程度
　※活動の時間程度や頻度は応相談
●内容　お話し相手
●募集　1～2 名（男女不問、できれば年齢の近い方を希望、複数人での活動 OK）
●その他　ゴジラやモスラ等の DVD 鑑賞がご趣味です。初回はボランティアセンター職員が同行します。

＃支えあおう災害＃義援金　義援金を受け付けています

ー令和６年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますー
被災された方々を支援するため、「義援金募金箱」を設置しました。ご寄付いただいた義援金は、
中央共同募金会を通じ全額を被災地へお送りします。ご協力よろしくお願いいたします。

東村山市社会福祉協議会ホームページ

お知らせ✿

2024年度助成分「多摩地域市民活動公募助成」のご案内

真如苑では、多摩地域に密着した細やかな活動や新しい発想による斬新な企画など、市民活動が充実することにより地域社会が発展していくことを願い、市民活動団体のプロジェクトへの助成を行います。

●応募対象 「東京都多摩地域」における市民活動団体のプロジェクト

●応募受付期間 2024年２月13日(火)～２月20日(火)

（※消印有効。郵送に限定。申請書の持ち込みは受け付けられません。）

●助成対象期間 2024年４月１日(月)～令和2025年３月31日(月)

（※ただし、2024年５月末までに完了する事業は助成対象となりません。）

●助成金額 １プロジェクトあたりの助成上限金額 Ⅰ型25万円 Ⅱ型50万円

【事務局・問い合わせ先】 真如苑 市民活動公募助成事務局(真如苑より委託)

〒540－0012 大阪市中央区谷町2－2－20, 2F 大阪ボランティア協会気付

☎06－6809－4901(担当:椋木(むくのき)) FAX06－6809－4902

e-mail shinjo-pj@osakavol.org URL https://kobo.shinnyo-en.or.jp →→→

市民社会をつくる ボランタリーフォーラム TOKYO2024▶

私たちの暮らしにかかわるさまざまな社会問題に焦点をあて、私たち市民にできることを考えるイベントです。

今、人と人とのつながりは希薄化し、孤独、孤立が進んでいます。世界では多発する自然災害や終わりの見えない紛争・戦争が起きるなど、混沌とした状況が続いています。今年のテーマを「希望ある未来をつくる」とし、私たち一人ひとりが自分ごととして今後の「市民社会」を描くきっかけとなるような場にします。

日時 **2024年２月9日(金)・10日(土)・11日(日・祝)**

☆3日間にわたり、様々な社会問題に焦点をあてた20の分科会を開催します

場所 **飯田橋セントラルプラザ及びオンラインほかで開催**

参加費 **１分科会 1000円**(学生または18才未満の方は無料)

詳細・申込 フォーラムホームページをご覧ください。 →→→

問合せ 東京ボランティア・市民活動センター ☎03－3235－1171 FAX03－3235－0050

～体操やサロン活動・ボランティア活動・様々な活動を紹介します～

✿北部地域(廻田町・多摩湖町・諏訪町・野口町)マッチングイベント✿

自分の住んでいる町をもっと知りたい、近くで友達が欲しい、健康が心配な方、是非ご参加ください♪

日時 **2024年２月23日(金・祝) 13:30～15:30** (受付終了 15:00)

場所 **サンパルネ コンベンションホール**

参加費無料
申し込み不要

内容 ＊地域活動団体の紹介ブース ＊フレイルチェック体験コーナー ＊ふまねっと運動体験コーナー

主催 北部地域マッチングイベント実行委員会 問合せ先 北部地域包括支援センター ☎042－397－5123

団体紹介パネルコーナー

ぽんたくんとらびっこ

手話ダンス

要約筆記と手話通訳

輪投げコーナー

手話体験コーナー

ちびっこ広場

要約筆記ボード作り

詩の群読

はっぱにひとこと

報告

七中生が装飾して下さった横断幕

10月22日、第20回ボランティアまつりが開催されました。新型コロナ感染症が発生して以降、4年ぶりの対面開催で実施することが出来ました。地域福祉センターの外壁工事が始まっていたため、会場を市民センターに移しました。

メイン会場となった集会室の中に「団体紹介パネル」、「遊びコーナー」「手話体験コーナー」、「筆談ボード作り」、「はっぱにひとこと」、そしてステージが設置され、終始とても賑わいました。体験に参加しながら、アトラクションの様子もうかがえる。そういった良さがありました。

今回は「若いチカラ」が大活躍した回でもありました。ボラチル（子ども協力員）をはじめ、高校生の登録ボランティアや、他にも小、中学生がお手伝いしてくれました。そして、今回会場を華やかにしてくれた横断幕は、七中生が装飾に協力してくれたものです。会場のボランティアさん達からも、「横断幕素敵ね」といった声が聞こえてきました。

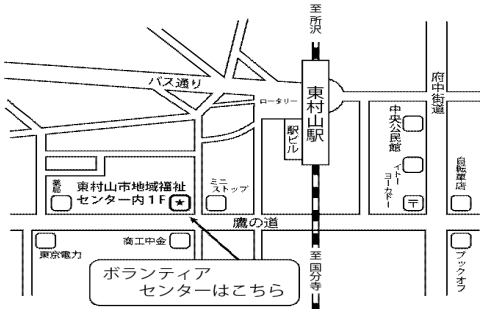
今回のキャッチコピーは、「ボランティアまつり来て！見て！知って！やってみよう～！」でしたが、初めて参加してくれたボランティアやご来場いただいた学校の先生などが、実際に手話体験や筆談ボード作りを愉しむ姿からは、まさしく、今回のテーマさながらといった、とても良い雰囲気でした。

ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

能登半島地震での被害や、他の事故報道を知る度に驚きと無力感を感じています。
被災した時、普段からの繋がりで命が救われている所もあるようです。日々の生活の中、人の繋がりを大切にして感謝しながら過ごしていこうと思います。（本町H・T）

社会福祉法人　東村山市社会福祉協議会　**東村山ボランティアセンター**
〒189-0022　東村山市野口町 1-25-15
TEL 042-396-1533　FAX 042-393-0411
開所日　月～土曜日（祝日を除く）9:00～17:00
E-mail vc@hm-shakyo.or.jp　X（旧 twitter）@welcomehmvc
ボラセン仮設HP　https://vc2668.wixsite.com/hmvc
社協（地域福祉活動計画）ﾌｪｲｽﾌﾞｯｸ　@hm.ponta01　→



☆この広報紙は社会福祉協議会会費及び寄付金を財源に作成しています。